

平成二十年九月

第四十回うるま市議会定例会

一般質問

9月定例会一般質問者順序

22日	1	田中 直次
	2	又吉 暎
24日	3	松田 久男
	4	西野 一男
	5	島袋 行正
	6	仲本 辰雄
	7	伊盛 サチ子
25日	8	中村 正人
	9	金城 勝正
	10	比嘉 敦子
	11	東浜 光雄
	12	安慶名 正信
26日	13	宮里 朝盛
	14	名嘉眞 宜徳
	15	高江洲 賢治
	16	照屋 義正
	17	永玉榮 靖
29日	18	川野 進也
	19	喜屋武 正伸
	20	下門 勝
	21	久高 唯昭

敬称省略

質 問 事 項

1 田中 直次

1.はじめに、後期高齢者医療制度の問題から質問いたします。政府は後期高齢者医療制度の一部見直しを行いました。その一つに保険料の「口座振替」が10月からできるようになりました。そのことを中心にうかがいます。

- (1) 政府の「見直し」の内容はどのようになっていますか（概略の説明）
- (2) その軽減の内容について。所得割（5割）、均等割（9割）などの軽減人数と見直し前と比較して軽減者はそれぞれ何名増えましたか
- (3) 保険料の「口座振替」申請者数と非申請者数の内訳はどうなっていますか

2. 予算・財政問題について（補助費等について）

補助費等のなかの補助金団体への運営補助金についてうかがいます。

補助費等の平成17年度と平成18年度決算の民生費と農林水産業費を見てみますと、民生費の中で一番多く減っているのが社会福祉費の3,064万円です。農林水産業費は4,541万8,000円減っています。

団体への運営補助金の推移を見ますと削減の方向のように思われますがいかがでしょうか。

3. 原油高騰による支援策について

原油価格の高騰によってうるま市のすべての企業に深刻な影響を与え、経営が逼迫しています。そこで、とりわけ農漁業者も苦しい経営を余儀なくされています。そういう中で全県的にも農漁業者への支援をする自治体もあります。

- (1) うるま市の農漁業者や他産業・企業の現状についてうかがいます
- (2) うるま市も農漁業者への直接補てん（補助）の支援をしていただきたい

4. インターナショナルスクールと具志川野外レクリエーションセンター問題について

- (1) インターナショナルスクール誘致の経緯についてうかがいます
- (2) 関連して具志川野外レクリエーションセンターを廃止する方向ですが、そのことについて説明をお願いします

5. 基地問題。原子力潜水艦の寄港、モニタリング禁止（米国の秘密文書）問題などについて

原子力潜水艦の放射性物質検出問題についてうかがいます。9月4日の商業紙にこのことがのっています。読んでみますと、「1972年に那覇港とホワイトビーチで高い値の放射性物質が検出された問題に関する1974年国会答弁で、当時の科学技術庁原子力局長が米原子力潜水艦の影響を指摘したことに対し、米政府が外務省を通して、原潜を原因とする発言を二度としないよう要求していたことが、（9月）3日までに解禁された米公文書で分かった」「（この）文書は、東京の駐日米大使館発国務長官あて緊急電報。日米関係史研究者の新原昭治氏が2007年、米国公文書館で入手した」「1974年2月25日の参議院決算委員会で、本土復帰直後の日本側調査で、放射性核種『コバルト60』が、那覇港の海底土から1キログラム当たり178ピコキュリー、ホワイトビーチの貝から62ピコキュリーが検出された問題が取り上げられた。原子力局長は『コバルトの高い値は一部は原潜に由来すると考えられる』と答弁した。

そしてこのことについてアメリカが二度とこういう発言をしないようにという注文をし、日本政府が修正答弁をしたという記事です。しかし、「放射性物質に詳しい京都大学原子炉実験室の小出裕章助教授は『当時（74年）の科学界の常識でも、通常の数十倍の異常値で、原潜の影響を考えるのが当然だ。（政府の答弁修正は）科学的にはあり得ない話』』という内容です。

そこで市長にうかがいます。旧勝連町時代のことはありますが、今後のことを考えれば市民の生命、漁業や船舶の安全、食物連鎖にも関わる重大な問題です。そのことについてどう思われますか。

二点目にそのことについて市長、行政としてどのような姿勢で臨むのかがいます。

2 又吉 暎

1. 中原小学校校舎増改築関連工事等について
 - (1) 進捗状況と供用開始
 - (2) 外構工事について
 - (3) オープンシステムの成果について
2. コメの消費拡大について（食の自給率を考える）
 - (1) 行政の具体的対応
 - (2) 学校給食と米飯

3 松田 久男

1. 行政コンタクトセンターについて
3月議会において、今年度内に可能性調査をするとの答弁があったが、その後の進展はどうなっているか伺います。
2. 原潜放射能漏れの最終報告通報について
米軍からの最終報告通報の内容について、以下のことを伺います。
 - (1) 自然界に存在する放射能の濃度とはいくらか
 - (2) 1回のX線胸部撮影の放射能濃度とはいくらか
 - (3) 今回の漏れた量が微量であると計算される根拠は何か
 - (4) バルブの厳格な性能基準が満たされたという根拠は何か
3. 期日前投票所の削減について
 - (1) 6月議会一般質問の内容を受けての選挙管理委員会の見解はどうか伺います
 - (2) 執行部として最近の投票率低下傾向をどう考えているか伺います
 - (3) 投票率向上に向けて努力する考えはあるか伺います
4. インターナショナルスクールについて
 - (1) うるま市の負担が今後増えることはないか伺います
 - (2) スポーツ施設、レクリエーション施設の機能はどこに移すのか伺います

4 西野 一男

1. インターナショナルスクールの設置について
平成23年4月開校を目途に進めているインターナショナルスクール設置について、次の点を問う。
 - (1) 調印に行きつくまでの詳細な経緯について
 - (2) 事業の概要について
 - (3) スクールの編成について
 - (4) 県・旺文社・うるま市の役割について
 - (5) 予定地の既設施設及び用地の利用について
 - (6) 開校後のうるま市の役割について
 - (7) うるま市のメリットについて
2. 与勝地下ダムの本管布設について
本事業は、与勝地区、具志川地区にまたがる農地225haを対象とした地下ダム及びかんがい

施設工事で、平成12年度で本体工事を着工、平成20年度で完了し、現在は各受益畑地への導入管路の布設と現在の計画とが大幅に変更になり、供用開始も受益者との認識に差異が生じ、特に平敷屋地区においては不満が出ている現状であることから、次の点を伺いたい。

- (1) 計画変更の理由（特に導入管路布設経路）
- (2) 変更後の受益者への理解（説明会等）
- (3) 当初計画にあった第3型受水施設（非受益者対応）の設置箇所と個数（特に平敷屋地区）
- (4) 今後の予定（特にうるま市事業との関係）（農村漁村活性化プロジェクト支援事業）

3. 栄野比区9班の排水溝設置について

当地区（金城ハルヨ宅～山内禮子宅）は、長い年間排水溝が無く、雨水や生活排水の処理に支障をきたしている現状である。一日も早く排水溝設置を望んでいるが、その対処について伺いたい。

5 島袋 行正

1. 公共施設管理運営について

2010年、実施の高校総体は本市うるま市に相撲会場とサッカー会場が割り当てられ、今まさにその会場の整備工事が進められている所です。そこで伺います。両施設の大会終了後の管理運営方法は。

2. 待機児童対策について

平成20年度、国は待機児童対策で基金を創設し又県は、条例を制定し、認可保育園を増やす方向にありますが、本市うるま市は、どのように考えておりますか。

6 仲本 辰雄

1. 行財政について

- (1) ファシリティマネジメントについて
- (2) ふるさと納税制度について
- (3) 債権管理について

2. 介護保険について

介護保険事業計画の策定について

3. 契約事務について

単品スライド条項について

4. 農業振興について

与勝地下ダムについて

5. 教育について

学校運営協議会について

7 伊盛 サチ子

1. 福祉行政について

(1) 預かり保育について

預かり保育の定数見直しについて

預かり保育の臨時職員の待遇改善について

預かり保育(夏休み・春休み)時の勤務時間延長について

- (2) 総合福祉センターの活用について
実質的に総合福祉センターが機能するのは、いつ頃の予定になるか
総合福祉センター内での作業所製品の販売・飲食店などの設置について
- (3) 精神障がい者小規模作業について
石川地区における精神障がい者小規模作業所の取り組みの現状について
市内にある作業所の設置状況、活動状況、補助金の支出について
利用者見込数と指導員配置について
利用者状況と情報提供のための広報、周知等の強化について

2. 教育行政について

- (1) 公立幼稚園の現状について
幼稚園教諭の臨時職員対応での現状について
定数枠内での正規採用について
臨時職員の待遇改善について
- (2) 環境整備について
老朽校舎の改築と耐震化促進の強化の取り組みについて
幼稚園、小・中学校のクーラー未設置の現状について
勝連、平敷屋、南原幼稚園のクーラー設置について

3. 安全対策について

- 宇堅ビーチでの遊泳時の管理体制強化の指導について

8 中村 正人

- 1. 沖縄振興計画について
うるま市の総合計画について
- 2. 基地問題について
危機管理体制について
- 3. 少子高齢化対策について
 - (1) 待機児童対策について
 - (2) 預かり保育について
 - (3) A E D (教育・保育・老人・公共) の関連施設対策について
- 4. 公共工事について
下請業者(地元優先活用)について

9 金城 勝正

- 1. うるま市具志川漁業組合からの港湾整備に関連する事項について
- 2. 県道31・37号線拡幅工事に関連する事項について
- 3. うるま市職員適正化計画における消防職員の削減計画に関連する事項について
- 4. 財団法人おきなわ健康長寿研究開発センターに関連する事項について

10 比嘉 敦子

1. 行政について

公共施設の駐車場表示について

各駐車場に設けられている車イスマークの看板に内部障害を表すハートマークと妊産婦を表すマタニティマークを加えて表示してはどうか。又シールの発行ができないか

2. 健康施策について

(1) 歯科検診について

乳幼児歯科検診の受診率

2歳児歯科検診の受診率

2歳児検診については母子共に個別無料検診にできないか

幼稚園、小学生、中学生のむし歯罹患率について

むし歯処理完了者は上記それぞれ何%か

8020運動の一環として表彰制度を設けてはどうか

歯周病検査の復活について

(2) 女性特有のガン対策について

乳ガン、子宮ガン、子宮頸ガンの受診率、死亡率、罹患率について

受診向上のための本市の取り組みについて

対象年齢別の検査の実績(人数、予算額等)

子宮頸ガン予防ワクチンの本市の見解を伺います

3. 保育行政について

認可外保育園の認可促進事業について

認可外保育園の数と待機児童数

認可を希望する保育園の数は

本市の考え方とこれからの取り組みについて

4. 環境衛生について

砂場の管理について(保育園、幼稚園、学校、公園等)

砂場の消毒、清掃について

砂の補充又は入れ替えについて

5. 教育について

子ども議会の開催について

11 東浜 光雄

1. 基地問題について

米軍の世界戦略の見直しに伴い、基地の再編が行われ、本県においてもパトリオット(PC3)の配備や新たな基地がつくられる等、基地機能の強化が行われている現状にある。本市のホワイトビーチでも原子力潜水艦の寄港頻度が例年にない状況で突出しており異常な状態にある。基地問題は、市民の生命、財産を守り、安全で安心な生活環境をつくっていくうえで、最善を尽くして対応していくべき大きな問題だと言える。

そこで市長に次の事項について伺いたい。

(1) 基地問題に対する姿勢について

(2) 機構改革による基地対策課を企画課へ統合した経緯について

(3) 今後の基地問題への対応と取り組みについて

2.本市に伝わる文化、芸術の継承、発展について

本市には各地域の先人たちが守り、発展させ、受け継いできた文化、芸術が数多くある。その文化、芸術を今後どのように発展させ、継承させていくのかについて、お伺い致します。

3.浜比嘉、兼久地域の防災対策について

浜比嘉、兼久地域の防災対策については、平成19年9月定例会一般質問で取り上げたところであるが、未だに改善が見られない状況にある。その後、どのように対応したのかについてお伺いします。

12 安慶名 正信

1.インターナショナルスクール誘致について

- (1)7月15日「インターナショナルスクール」の設置に向け、沖縄県、うるま市、(株)旺文社の三者で基本合意し、覚書を締結しました。その具体的な内容について伺う。
- (2)誘致場所が具志川野外レクリエーションセンターだが、同センターは補助金等の導入事業と思われるので、国、県との調整が必要かと思うが、どうなっているか
- (3)同センターは行政財産であるため、普通財産に用途変更が必要かと思うがどのように考えているのか
- (4)同センターの条例の廃止が必要になってくるが、どのように考えているか
- (5)同センターは公園事業であるならば施設を廃止する場合は、地方自治法第244条の2第2項による議会の議決が必要だが、どのような考えか。
- (6)具志川レクリエーションセンターが必要でなくなった理由を伺う
- (7)同センターが閉鎖されることで、これまで雇用している職員の問題等があるが、施設管理者とは十分に協議はなされてきたか
- (8)具志川野外レクリエーションセンターの当初の設置目的は、市民が自然とのふれあいによる野外活動及び体育施設等の活用をとおして、健康増進、余暇活動の向上に資するとともに、青少年の健全な育成を図るため、野外レクリエーションセンターを設置した。そのことから単純に廃止する必要があるのか伺う
- (9)インターナショナルスクールを誘致する経緯と関係部調整会議をいつ設置し、何回の会議開催を重ねてきたか、会議の内容等を含め伺う。

2.消防行政について

- (1)今般の消防組織編成方針、組織体制は基本的にどのような考え方にに基づき編成されているのか伺う
- (2)消防各署のこれまでの人員配置数と現在の人員配置数について伺う
- (3)平安座出張所が配置された経緯と重要性について伺う

3.うるま市の(平成20年度～平成22年度)の実施計画について

これまでの実施計画におり込まれていた事業が、平成20年度～平成22年度までの実施計画の中から削除された事業、また新規に上がった事業が見られるが、その理由を伺う

- (1)東海岸開発構想・基本計画作成事業が削除された理由
- (2)平安座小中学校屋内運動場新增改築事業が削除された理由
- (3)与那城自治会公民館建設事業が削除された理由
- (4)関連するその他の事業について

13 宮里 朝盛

1.上江洲バンタ公園の整備事業について

- (1)公園指定について
- (2)上江洲自治会の公園整備要請内容とその後の対応について
- (3)地域懇談会での要請の回答について

(4) 今後の公園整備計画について

2. 人事行政について

(1) 市職員、教職員の健康管理と労働条件改善について

市職員、教職員の病休者対応、支援体制について

市職員、教職員安全衛生管理規程の内容等（安全衛生委員会の設置及び産業医、安全衛生推進者の配置等）

市職員の休暇等について

(2) 幼稚園教諭の待遇改善等について

幼稚園教諭の給与について

幼稚園教諭の定数枠は正規職員の配置について

幼稚園臨時教諭の待遇改善について

幼稚園預かり保育について

14 名嘉真 宜徳

1. 議員定数の削減について

(1) 定数を34名に決めた経緯とその主な理由は

(2) 定数削減についての当局の所見を求める

2. シルバー人材センター事業の「おさらい教室」について

(1) 事業の説明を求めます

(2) 市はどのように関わっているか

3. みどり町地域の公園について

(1) 現状をどのように認識しているか

(2) 駐車スペースの意図

(3) 改修は可能か

15 高江洲 賢治

1. 教育行政に関する事項

(1) 大分県教育委員会における教員の不正採用事件、昨年の県教育委員会における採点ミス問題、さらには9月15日報道の本市在住、臨時教員が青少年保護育成条例違反による逮捕など、市民の教育現場に対する不信と不満があります。それで、以下について伺います。

大分県教育委員会における不正採用事件及び、うるま市在住臨時教員の逮捕について教育長の見解を伺います

本県における教員採用の流れ、うるま市教育委員会としての関わりについて伺います

(2) 全国学力テストの結果が公表された。うるま市の子ども達の結果について教育長の感想を伺います

2. 地域医療に関する事項

県が県立病院の経営形態の見直し作業に着手したことを受け、県立病院の在り方を考える県民公開講演会「医療崩壊！窮地に立つ県立病院」（主催：県公務員医師会）が9月13日にあり参加してきました。講演を行った本市在、県立中部病院の院長らは「県内で急患のたらい回しがほとんどないのは、県立病院が無休で患者を受け入れてきたからだ」「財政問題で医療が崩壊してからでは遅い」などと公的医療機関として存続の必要性が訴えられた。

急な病気への対応、万が一の事故への対応など本市における県立中部病院の存在は、市民にとって身近で多くの恩恵や貢献があるものと考えているが、市長の見解について伺います。

3. 公園管理について

サンエーメインシティ横の江洲第二公園の管理状況について伺います

16 照屋 義正

1. 新軍転特措法制定に伴う要請について

現行の特措法が2012年失効により新たな特措法が制定されると思うがその対応について

- (1) 2008年7月26日開催された「米軍再編とどう向き合うか 沖縄中部地区の課題パート」のシンポジウムと関連してお伺いします

2. 米軍再編推進法(2007年5月制定)の関連について

- (1) 再編市町村の指定条件
(2) 指定市町村の数及び本県市町村名
(3) 県内の指定市町村への交付予定額及びこれまでの主な交付額
(4) 本市の指定要請等の経緯について
(5) 「嘉手納飛行場に関する3市町協議会」への加入及び統一行動体勢について
再編市町村指定について
北部振興策地域指定について

3. インターナショナルスクールについて

- (1) 県、旺文社及市3者契約締結までに至る経緯とその内容について
(2) 同校の内容について
(3) 野外レクセンター以外も検討されたか
以上ご答弁をお願いします

17 永玉栄 靖

1. 学園都市（仮称）誘致について

誘致場所、具志川野外レクリエーションセンター

- (1) 同センターは補助金等の導入と思われるので、国、県との調整は
(2) 行政財産、普通財産等の用途
(3) 同センターの事業
(4) 同センターの利用状況（平成19年度、平成20年度現在）何名の方が利用
(5) 同センターが必要でなくなった理由
(6) 同センター施設管理者との調整（雇用している職員の対応）
(7) 当初、同センターの設置目的は、市民の憩いの場としての役割から考えて、単純に廃止が可能か
(8) うるま市に国際学校の関連質問

2. 新市の主要施策について

魅力と活力にあふれる市街地の整備、主要事業の東海岸開発構想の推進について、どのようになされているのか。

- (1) 屋慶名東密集地遊休地等、土地の有効利用を図るため道路の新設が必要。今後の対応についてお伺いします
(2) 藪地島の開発、町道17号線の整備についてお伺いします
(3) 照間橋道路排水工事の状況について（道路整備、概略設計、本設計）
(4) 照間地区土地区画整理調査事業の状況についてお伺いします

3. 財政健全化法に基づく取り組みについて

- (1) 健全化法、自治体財政の悪化度を図る四指標比率を設定し基準、それぞれの指標値は
- (2) 平成19年度決算にみる本市の比率は
- (3) 四指標を算定する財務諸表類、整備、公表は、本市はどのように取り組んでいるか伺います

18 川野 進也

1. 具志川運動公園内に整備される多目的広場について

- (1) 進捗状況を説明下さい
- (2) 2010年度のインターハイのサッカー会場として使用されるが、それに芝の育成は間に合うか
- (3) 排水設備はどのようになっているのか

2. 合併後の新市まちづくり計画について

- (1) 新市まちづくり計画の進捗状況について
- (2) 合併特例債、合併補助金、合併支援交付金の年度ごとの活用状況の説明をお願いします
- (3) 幼稚園、小学校、中学校の施設整備計画を説明下さい

19 喜屋武 正伸

1. 保育行政について

認可外保育園の認可化について

- (1) 平成21年度の認可化の予定を問う
- (2) 国の認可化支援（基金新設）について問う

2. インターナショナルスクールについて

- (1) 施設の面積について（敷地、建物）を問う
- (2) 学年及びクラス編成について問う
- (3) 交通アクセスについて問う

3. 市道の整備について

高江洲区内市道のガードレール設置についての計画を問う

4. 社会体育施設について

- (1) 市具志川総合運動公園の多目的広場の工事の進捗状況を問う
- (2) 県道10号線沿いの駐車場の管理について問う
- (3) 多目的広場の植樹計画を問う

20 下門 勝

1. 教育行政について

- (1) 各幼稚園等のクーラー設置状況はどのようになっているか
- (2) クーラー設置がなされていない教室等での健康被害はなかったか
- (3) 各教育施設等の雨もれ等の調査を行ったことがあるか
- (4) 勝連幼稚園の天上裏調査を行ったか
- (5) スクールソーシャルワーカー活用事業について

2. 公共施設等の省エネの取り組みについて

各学校施設等での取り組み状況について

3. 観光振興について
将来のうるま市の観光像とはどのように考えているか
4. 福祉行政について
各福祉関連計画の取り組み、進捗状況等について
5. 原子力災害予防計画について
予防体制及び事前対策等について

21 久高 唯昭

1. 石川西地区土地区画整理組合について
平成4年度から土地区画整理事業に着手した石川西地区土地区画整理事業は、諸々の課題が山積しているようですのでお伺い致します
(1) 石川西地区土地区画整理組合の経営状況と現在の状況
(2) 何故計画どおり進んでないか
(3) 今後(完了まで)の見通しは
(4) 行政と組合との関係は
(5) 区画整理事業の効果は
以上の5点についておきかせ下さい
2. 石川イベント公園の駐車場について
石川イベント公園内にある多目的ドームが完成いたしました。収容人員約4,000名であります。このドームが完成したことによっていろいろなイベントが増えてきたと思います。私は現在の駐車場のスペースでは狭すぎると思います。4,000人も収容する施設に対応できる駐車場があるべきだと思います。そこでお伺い致します。まず、1点目はドーム完成前と完成後の多目的ドームの使用回数と延べ利用人員は、2点目は、駐車場拡張の計画はあるのか、ないのか、あるとすれば規模は、着手予定はいつなのかお聞かせ下さい
3. 国民年金の納付について
9月7日の沖縄タイムスの朝刊によりますと2007年の国民年金の納付率は全国47.3%沖縄22.2%となっているようです。その中で我がうるま市は17.2%で県下11市の中で最下位であります。そこでお伺い致します
(1) この数字、比率を見て関係部局はどのように考えているのか、感想は
(2) 2008年度の見通しはどうか
(3) 今後どのように国民年金の納付に取り組むのか